

# とみぐすく 市議会だより

Vol.179

2017.9.5 発行  
6月定例会

*Tomigusuku City Council News*

## 第10回豊見城 ハーリー大会



### CONTENTS

|            |    |
|------------|----|
| 6月定例会の審議結果 | 2  |
| 委員会レポート    | 3  |
| 一般質問       | 4  |
| 行政視察受け入れ状況 | 16 |
| 編集後記       | 16 |

# 6月 定例会の審議結果

- 予算案 2件
- 意見書案 3件
- 条例案 5件
- 陳情 3件
- その他議案 6件
- 報告 6件

平成29年6月定例会は、6月2日(金)～6月20日(火)までの19日間の会期で開催されました。議案等を審議し、議決しましたので、その一部を紹介します。他の議案等の審議結果については、豊見城市議会ホームページよりご覧ください。

豊見城市議会

×

検索

## 議案第30号

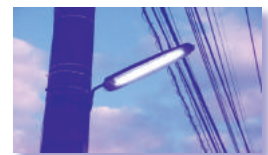
### 平成29年度一般会計補正予算(第1号)

原案可決

当初予算総額に9,294万2千円を追加し、予算総額を250億5,694万2千円としました。

#### ○補正予算の主な内容

- ・ 議員報酬(増額)
- ・ 一般コミュニティ助成事業(新規)
- ・ 防犯灯等緊急整備事業(新規)
- ・ 特定地域経営支援対策事業(増額)



## 議案第35号

### 農業委員会の農業委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定

原案可決

農業委員会等に関する法律が一部改正され農地利用最適化推進委員が新設されたことに伴い、農業委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定めました。

|      | 【改正前】   | 【改正後】                    |                               |
|------|---|--------------------------|-------------------------------|
| 委員名  | 農業委員  | 農業委員                     | 農地利用最適化推進委員                   |
| 主な役割 | 委員会における農地の権利移動等の意思決定及び農地パトロール(耕作放棄地の発生・防止・解消等)の現場活動 | 主に委員会における農地の権利移動等の意思決定   | 農地パトロール(耕作放棄地の発生・防止・解消等)の現場活動 |
| 選出方法 | 選挙・推薦   | 推薦・公募による市長の任命制(議会の同意が必要) | 推薦・公募による農業委員会の委嘱制             |
| 定数   | 12名   | 8名                       | 4名                            |

## 承認第1号

### 平成28年度一般会計補正予算(専決第1号)

承認

## 承認第2号

### 平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(専決第2号)

承認

国民健康保険特別会計の財政事情が厳しいため、一般会計より1億8,308万4千円を繰り出し、国民健康保険特別会計へ繰り入れました。

## 陳情第2号

# 「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限延長に関する陳情

採 択

## 意見書案第5号

# 駐留軍関係離職者等臨時措置法 の有効期限延長に関する意見書

原案可決

駐留軍関係離職者等臨時措置法が2018年5月に有効期限を迎えるため、駐留軍労働への理解と駐留軍関係離職者等臨時措置法の必要性を勘案し、同法の有効期限を再延長されるよう関係省庁に対し要請を行ってほしいという陳情です。陳情は採択され、意見書を、厚生労働大臣、防衛大臣に提出しました。

## 駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する意見書

駐留軍関係離職者等臨時措置法は、2018年5月16日で有効期限を迎える。

駐留軍雇用は、米国の軍事政策や国際情勢等に影響を受ける特殊な職場環境下であり、本質的には不安定な状況に置かれている。

本県においては「在沖海兵隊のグアム移転及び嘉手納以南の基地返還と北部基地への統合」などを含む在日米軍再編に関する合意をしており、「沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画」も発表されている。

海兵隊施設には、4,854人（平成29年3月）、嘉手納以南の対象施設には3,734人（平成29年3月）の日本人従業員が勤務しており、状況如何によっては駐留軍等労働者としての雇用継続が困難となる事態も懸念され、これまで以上に駐留軍関係離職者等臨時措置法に基づく雇用対策が不可欠である。

昨今の全国的な雇用情勢は、完全失業率3%台で推移しているが、県内の失業率は全国の約2倍で推移している。また、駐留軍等労働者は中途採用者が多いことから平均年齢46.3歳と高い状況にある。こうした状況の中、万が一、大規模な人員整理等が発生すれば、駐留軍関係離職者の再就職・自活の道は容易ではなく、地域的な雇用情勢はパニック状態に陥ることは必定である。

よって、国におかれては、駐留軍労働への理解と駐留軍関係離職者等臨時措置法の必要性を勘案のうえ、同法の有効期限を再延長されるよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成29年6月20日  
沖縄県豊見城市議会

あて先 厚生労働大臣、防衛大臣

## 委員会レポート 特別委員会編

※活動内容をご紹介します。

### 議会改革調査特別委員会

議会改革に関する7項目の調査事項「議会棟建設工事」、「議会公開のあり方」、「議員定数」、「同日選挙」、「政務活動費」、「議員報酬」、「議会基本条例」について、調査研究等を行っています。現在は、「議会基本条例」の制定について、活発な議論、調査研究を進めているところです。



議会基本条例制定について議論

### 議会だより調査特別委員会

議会だよりの編集、調査研究を行っています。より多くの市民の皆さんに読んでいただける議会だよりを目指し、今号から紙面のデザインをリニューアルしました。今後とも紙面の編集に改良を加えて、より分かりやすい充実した「とみぐすく市議会だより」にしていくよう取り組んでいきます。



リニューアルにむけて編集作業中

### 宅地課税証明書の誤発行に関する調査特別委員会

「宅地課税証明書誤発行の調査に関する事項」、「再発防止に関する事項」、「国家賠償法に基づく訴訟事件への市の対応等を調査する事項」について調査・審査等を行っています。



# 一般質問 市政を問う

6月定例会では、22人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。質問と答弁は要約、抜粋されておりますので、質問事項の全文記録（議事録）については、豊見城市議会ホームページの会議録検索システムより、ご覧ください。

また、本会議は誰でも傍聴することができます。会議当日、傍聴者名簿に住所・氏名等を記入するだけの簡単な手続きです。市議会の活動を知るよい機会となりますので、ぜひお越しください。

**（6月定例会の傍聴人数は27人でした。）**



豊見城市議会

×

検索

QRコードはこちら→

| ページ | 質問議員   | 質問事項 ※議会だよりには一部のみの掲載になります。               |
|-----|--------|--|
| 5   | 新垣 亜矢子 | ○教育行政について ○公立幼稚園について ○道路行政について           |
|     | 山川 仁   | ○瀬長地域の市道6号線、63号線交通環境整備について 他6件           |
| 6   | 与那覇 清雄 | ○西部地区の活性化策及び道路行政について ○教育行政について 他1件       |
|     | 仲田 政美  | ○教育行政について ○婚活イベントについて ○豚舎の悪臭対策について 他2件   |
| 7   | 比嘉 綾   | ○高齢者の地方移住について ○介護予防の取り組みについて 他2件         |
|     | 楚南 留美  | ○通学路の安全対策について ○臨時福祉給付金について 他1件           |
| 8   | 大城 敬理  | ○乳幼児健診について ○保育行政について ○環境衛生について           |
|     | 儀間 盛昭  | ○国民健康保険事業について ○公園管理について                  |
| 9   | 徳元 次人  | ○とみぐすく祭りについて ○スポーツ振興について ○保育行政について 他1件   |
|     | 大田 善裕  | ○沖縄振興一括交付金について ○財政について ○市民の安全について        |
| 10  | 大田 正樹  | ○豊見城中学校区内の児童館設置について ○豊崎海浜公園について 他1件      |
|     | 赤嶺 勝正  | ○子ども・子育て支援新制度について ○農振・農用地について 他3件        |
| 11  | 比嘉 彰   | ○下水道事業について ○公園整備について ○墓地建設について 他3件       |
|     | 佐事 安夫  | ○学校給食センター調理等委託業務について ○市営墓地整備計画について 他2件   |
| 12  | 赤嶺 吉信  | ○西海岸地区の津波災害時の避難表示の設置について 他2件             |
|     | 外間 剛   | ○土地区画整理事業縮小に伴う認定道路について ○新庁舎建設について 他2件    |
| 13  | 新垣 繁人  | ○未来へ繋ぐ子育て支援について ○豊崎の護岸整備について 他3件         |
|     | 瀬長 宏   | ○損害賠償裁判について ○就学援助制度の取り組みについて ○待機児童問題について |
| 14  | 宜保安 孝  | ○道路行政について ○教育行政について ○交通行政について ○保育行政について  |
|     | 當銘 清弘  | ○市街化区域の見直しについて ○豊見城農業振興地域整備計画について 他3件    |
| 15  | 比嘉 仁一  | ○損害賠償事件について ○豊崎の公園管理について 他1件             |
|     | 赤嶺 一富  | ○災害に強いまちづくりについて ○道路行政について                |

※一般質問とは、議員が市の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点について市長の見解を求めるもの。本市議会の質問時間は、答弁時間を含み1人42分以内です。

# 基礎学力の向上を図り スムーズな小学校への接続を



豊政会  
新垣 亜矢子

**質問** 座安・豊見城幼稚園で3年保育が開始されているが、運営の問題点が出てきているのか。

**保育幼稚園課長** 今年の4月から座安幼稚園と豊見城幼稚園で3年保育が実施され、2園で30名の3歳児を受け入れております。以前から預かり保育を実施し、平成27年度から学校給食を、平成28年度から土曜日の預かり保育が実施され、保護者のニーズに応えてきました。今年度から2園で3歳児の受け入れを行って2カ月余りたちましたが、課題としては保育士確保が厳しいということがございます。しかし多くの保護者からは、公立幼稚園など3歳児を受け入れたことに対し、お褒めの言葉をいただいている。受け入れを増やしてほしい要望もいただいている。

**質問** 保護者からは区域が違っても2年保育、3年保育を求めている方がいて、評価が良い。今後も複数年保育を充実させ、幼児教育から継続した学校教育を実施することについて見解は。

**保育幼稚園課長** 今年度は3年保育、2年保育、1年保育、それぞれの実施状況を検証し、本市における教育課程や複数

年保育のカリキュラムについては、幼稚園現場や教育委員会と情報共有の上、考えられていくものと期待しています。

**出費のかさむ3月に中学校入学準備金支給を検討**

**質問** 就学援助費は年3回支給されているが、入学を控える児童生徒の学用品費は3月に消費がかさむ。入学準備に対応できるよう認定時期の改善と、6年生に対して早目の申請声掛けが必要ではないか。

**学校教育課長** 平成30年4月に中学校へ入学予定の生徒を対象に、入学前の3月に学用品費としての入学準備金を支給する方向で検討を進めています。6年生の9月前後には対象者も含めて全員に、お知らせし、3月に間に合わせるようできないか考えている。

**その他の質問**

- ・自転車専用レーンの設置について
- ・渡嘉敷とエコシティとはしなを結ぶ交差点（市道20号線、23号線、26号線）の安全対策について
- ・おなが橋に非常時利用できる階段をつけ、歩行者専用として利用することについて

# 瀬長・田頭地域の声に迅速かつ柔軟に対応し未来への街づくりを!



とみぐすく新風会  
山川 仁

**質問** 市道6号線（瀬長・田頭区内）のランプ（減速帯）等設置について伺う。

**経済建設部長** 市道6号線はスピードを出す車が多く危険で、ランプ設置については車両速度の抑制の一つの方法として有効であると考えますが、デメリットも多く豊見城警察署等関係機関とも連携し最善策を慎重に検討したい。

**歩車道の分離、生活道路の危険箇所は早急に整備を**

**質問** 市道63号線・瀬長区内の歩道整備について伺う。

**経済建設部長** 現段階において整備計画はありませんが、今後、歩行者の安全対策を検討し、道路パトロールや自治会からの修繕連絡があった場合には対応に努めたい。

**厳しいよりも、どうすれば市民の財産になるか考えて**

**質問** 豊崎美らSUNビーチを訪れる市民や観光客に珊瑚の苗作りや植付けが体験できる施策を展開し海を育む取り組みについて伺う。

**農林水産課長** 珊瑚の育成等は、非常にデリケートで難しい内容となっております。事業展開はハードルが高い。

**商工観光課長** 観光振興の観点から、ビーチには1年を通して多くの方々が訪れることから各種関係法令等をクリアし、体験型の海を育む取り組みが展開できれば、新たな観光プログラムの提供に繋がる事になる。

**質問** 2つの課で見解が違っているが、市はどの方向か総合的な判断を伺う。

**企画部長** 相矛盾するようではありますが、市としての立場は厳しいという事です。

**サービス残業の実情は**

**質問** 職員の間外は適切なのか伺う。

**人事課長** 本市の平成28年度の時間外勤務の実績は、職員一人当たりの平均で年114時間、月平均9.5時間となっています。



住民が暮らしやすい環境整備を

# 西部地区の活性化及び道路行政について



とみぐすく新風会  
与那覇 清雄

**質問** 地区計画策定事業（東道東風平豊見城線沿線地区）の事業内容及び経過、進捗状況について。

**市街地整備課長** 平成27年度より当地区のまちづくり協議会とともに、方向性と整備手法について合意形成を図っている。今後、合意形成を図った後に事業化していきたいと考えている。

**質問** 産業集積基盤整備事業（与根地区）の事業内容及び経過、進捗状況について。

**市街地整備課長** 平成28年度には組合施工区画整理の実施に向けて、権利者による組合設立準備会が発足された。合意形成が図られた後には、組合の設立認可申請などの法的手続きを進め、区画整理事業によるまちづくりを推進していきたい。

**質問** 豊見城中学校改築事業の内容及び進捗状況、今後の事業スケジュールについて。

**学校施設課長** 去る3月に基本設計を完了し、現在実施設計をしている。平成29年10月から造成工事と同時に、現在の武道場の解体工事に着手する予定である。その完了後、平成30年1月に普通教室棟及び体育館の建築工事に着手し、

平成31年3月の完成を予定している。

**質問** 上田小学校、幼稚園改築事業の内容及び進捗状況について。

**学校施設課長** 校舎棟を今年度中に完成させ、平成30年4月から旧校舎棟を解体し、運動場や屋外外構工事の整備に着手する予定であり、平成31年3月の事業完了を目標に取り組んでいる。

**質問** いじめ問題専門委員会その後の審議の進み具合について。

**学校教育部長** 弁護士や医師、臨床心理士など専門家6名の委員が、多忙な日程を調整しながら鋭意取り組んでいる。毎回、専門委員会が終了すると、委員長がマスコミに対して審議状況を説明している。報道によると報告書完成は9月半ば以降である。審議委員が全て対応しているので理解をお願いしたい。

## 用語の解説

### 土地区画整理事業

道路、公園、河川等の公施設を整備・改善し、土地の区画を整え宅地の利用の増進を図る事業。

# 就学援助金の入学支度金を新中学校入学生徒へ3月までに支給開始



公明党  
仲田 政美

**子どもの貧困対策について**

**質問** 今や社会全体で叫ばれている中、本市としてもしっかりと取り組んでいただきたい。一つに就学援助金があります。平成28年9月の一般質問で、

現在、入学後8月に支給されており、入学前3月に支給できるように、その仕組みづくりを質問。答弁は、早期認定、早期支給について調査研究したいとありました。以上を踏まえ、今年度の直近の申請者数を伺う。(イ)この制度は新入学児童生徒にとりましては、入学のための支度金となります。3月支給への進捗状況を伺う。

**学校教育課長** (ア)平成29年度の就学援助の申請者は、5月1日現在約1千200人弱。(イ)3月支給に向けての早期認定について、平成30年4月に中学校へ入学する生徒を対象として、入学前の3月までに支給する方向で検討を行っている。今後、小学校に拡充を図ってまいりたい。

**男女混合名簿、全幼稚園で**

**質問** 人権教育の観点から、男女混合名簿を全幼・小・中学校へ導入拡大の進捗状況は。

**学校教育課参事** 現在、全幼稚園で実施。小学校は、開校当時から豊崎小学校、さらに昨年とよみ小学校が男女混合名簿を導入している。

## 婚活イベントについて

**質問** 自治体による婚活支援事業が全国的に広がりを見せています。本市としても、取り組み、開催する考えを伺う。

**企画情報課長** 出合いの場を提供する婚活事業への行政による支援も検討が必要かと感じているところ、本市の置かれている状況も踏まえ、必要性を検討してまいり所存。

## 豚舎の悪臭対策について

**質問** 字豊見城の豚舎悪臭改善対策について伺う。

**生活環境課長** 平成28年度からは生活環境課、農林水産課、南部保健所、中央家畜保健衛生所の4機関で定期的な情報共有や臭気等の改善に向けた調整会議を実施。各機関が定期的に豚舎を訪問し、現状確認やふん尿処理の仕方、臭気等の改善指導を行うなど、改善対策に取り組んでいる。

## その他の質問

・わくわくポイント事業導入  
・那覇空港自動車道下利用

# 高齢者が住み慣れた地域で自分らしく人生を過ごせる市に



日本共産党  
比嘉 綾

## 高齢者の地方移住について

**質問** 民間有識者からによる日本創成会議では、医療、介護不足の解決策の一環として政府や自治体に高齢者の地方移住支援を提言し、豊見城市は入っていないが、移住先として介護とともに受け入れ能力のある41地域が「お勧め地域」に挙げられている。沖縄県でも石垣市や那覇市は入っ

ていて、本市がお勧め地に入った場合、どう対応するのかわろう。

**障がい・長寿課長** 首都圏の高齢化問題と認識している。本市におきましては、高齢者が要介護となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができることを支えるため、住まい、医療、介護・予防、生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいる。

## 介護予防の取り組みについて

**質問** 要介護状態になってからの支援は当然であり、要介護状態にならないための取り組みこそ強化しなければならぬと思う。自分のやりたいことを自ら実行できることが、

介護予防の原点であり高齢化による機能低下や障害を抱えながらも、やりがいと生きがいを持って、生活を維持することこそ、心身ともに充実した状態を持てると考えます。

本市において、医療・介護サービスの充実だけではなく、自立した生活が送れるような支援体制の整備が必要と考えるが見解を伺う。

**障がい・長寿課長** 自立した生活を送るための支援として、地域支援事業に取り組んでいる。高齢者が要介護状態になることを予防し、要介護状態などになった場合も住み慣れた地域で、自立した生活が送れるように、地域包括ケアシステムの構築に努める。



高齢者が安心して暮らす市へ

## 用語の解説

### 要介護

現在、介護サービスが必要であるという状態。介護が必要な方の状況に合わせて5段階に分類。

# 「てくてく登校」が安心してできる環境を!



会派所属なし  
楚南 留美

**質問** 「てくてく登校」を推進する上で、通学路の継続的な安全確保に向けた取り組みは重要、平成24年以降の合同点検の実施状況について伺う。

**道路課長** 平成24年以降、合同点検は行われていませんが、今年度8月ごろをめどに、関係機関を含めた合同点検を実施する予定。

**質問** 通学路にある信号機が設置されていない横断歩道をカラー舗装（青塗り）できないか伺う。

**道路課長** 現場の交通量や見通し、歩行者の危険性や緊急性等を踏まえ対策を行っている箇所がある。しかし本来、横断歩道の管理者は沖縄県公安委員会であることから、関係機関と連携し、予算状況も鑑みながら道路管理者として協力できることは検討したい。

**質問** 歩道やガードレールの設置がされていない通学路にはグリーンベルトを敷設すべきと考えるが見解を伺う。

**道路課長** 教育委員会や各学校、地域の方々の考えや要望、また沖縄県公安委員会との協議も必要、関係機関とも連携し、検討していきたい。

**質問** 安全面から不安を口にする保護者がいます。定期的

な合同点検は必要不可欠、8月の合同点検以降についてはどのような考えか伺う。

**学校教育課長** 来年度も同様な形で、年ごとに取り組めるよう改善していきたい。

## 臨時福祉給付金について

**質問** 給付金が全員に行き届くように、特に高齢者には申請までの支援がもう少し必要と考えますが。

**社会福祉課長** 一人ひとり、できる限り優しく手を差し伸べて申請できるように職員がしっかりと対応していますので、今後もそれを続けていきたい。

## 市民が安心して暮らせる消防体制の強化について

**質問** 毎日のように非常招集がかかり、非番週休にもかかわらず、人手不足のために勤務については、万全の態勢で臨むことができるのか不安です。早急に解決すべきと考えるが、

**人事課長** 人口増加に加え、高齢化も加速している状況にあることから、消防に対する需要は増えるものと考えます。消防体制を検証しつつ、市全体の組織体制のあり方の中で検討していきたい。

# 子育てに優しいまちを目指して！



会派所属なし  
**大城 敬理**

**乳幼児健診の混雑解消について**

**質問** 乳幼児健診をスムーズに行うために、受付時間を分けての受診が始まりましたが、これまでの成果と今後の課題を伺う。

**健康推進課長** 乳幼児健診の受付時間につきましては、昨年12月までの健診では受付時間が平均1時間から1時間半、ピーク時は、一部に2時間前後かかる場合もありました。

今年、平成29年1月からは受付時間を2部に分け、平均待ち時間が56分、最長で1時間31分、最短で13分となっております。今後の課題としましては、さらなる待ち時間の短縮として、スマホなどによる事前予約方式等の検討も行っていきます。

## 一時保育について

**質問** 市民から一時保育利用の問い合わせがあった場合、どのような対応をしているか伺う。

**保育幼稚園課長** 市民が窓口とか、問い合わせに来た場合は、認可外につきましては確認していただきたいと案内しています。

**質問** 確認していただきたいということは、各自で問い合わせくださいという認識ですか。

**保育幼稚園課長** そのとおりです。

**質問** 各園に市民が問い合わせをしないと把握できないという状況は非常にまずいと思いますけれども、これを改善していくために市ホームページに一時保育をやっているか、やっていないを入れることはできないか伺う。

**保育幼稚園課長** こちらのほうはぜひ、今後載せていきたいと思っています。

## 環境整備について

**質問** せせらぎ公園のローソン裏手に井戸が5つあり、そこに水がたまっている状況でこの井戸に、今グレーチングで蓋はされているが、蚊が入らないような網でさらに覆うことはできないか伺う。

**公園緑地課長** せせらぎ公園のジャンピング噴水のタンクの跡だと確認はしていますので、現場を確認して、対応していきたいと思います。

# 納めやすい国保税であるべきです



日本共産党  
**儀間 盛昭**

**国県からの助成実現を**

**質問** 県単位化実施後、納めやすい市国保税目指し、県からの市国保会計への財政支援求めるべきだが見解を伺う。

**国保年金課長** 平成29年度沖縄振興拡大会議にて市町村提案議題とした。今後も市長会や国保研究協議会等を通し、積極的に要請したい。

## 赤字解消せよ

**質問** 県単位化実施までの国保累積赤字解消の決意を伺う。

**国保年金課長** 平成28年度国保決算は5億7千700万円の繰上充用（次年度予算から使う）を行っており、約8億円の累積赤字を抱える。国保の赤字解消には収納率の向上等があるが、保険税の引き上げは厳しい状況。赤字解消は、一般会計繰り入れの調整を今後も考えていきます。

## 高価な東屋の使用年数が短すぎます

**質問** 設置費用は幾らか、何基設置され、使用禁止は何基か、何年で使用禁止となったか伺う。

**経済建設部長** 東屋は62基設置。使用禁止6基。1基約

1千万円。使用禁止までの年数は、しおさい公園13年、その他は18年です。

## 3千万円の遊具使用可能年数が短過ぎる

**質問** 5公園6基が使用不可。供用開始から短期間でCやD判定（危険性の高い異常・緊急修繕必要または破棄し更新を検討）その見解を伺う。異常発見した年数・設置工事費用・メーカーについて伺う。

**経済建設部長** 豊見城団地緑地2基の異常発見年数は6年と5年。その他11年から1年です。保存文書が保存年限を経過し、確認ができません。費用については妥当だと考えています。使用可能期間も、遊具の耐用年数は概ね10年から15年で妥当と考えています。



高価な遊具が築5年で使用禁止では困ります



# 「とみぐすく祭り」市民とアーティスト コラボで意義深いものに！



豊政会  
徳元 次人

アーティストと市内学生とのコラボで市民に希望を！

**質問** 「とみぐすく祭り」の中で市内学生と出演アーティストとのダンスコラボ交流として実施できないか伺う。

**商工観光課長** 取り組みとしては可能だと思うので、実施する「とみぐすく祭り実行委員会」と調整する。

**質問** 今後も恒例としてコラボを継続するために、実施事業者への仕様書等で事業実施を明記することは可能か伺う。

**商工観光課長** 受託業者選定の際の判断材料の一つとして、市内小中学生とのコラボレーション交流の可・不可を評価に加えることは可能と考える。

スポーツ競技方向上には  
体育協会の強化は必須！

**質問** 体育協会強化策についての取り組みを伺う。

**生涯学習部長** 市から職員の派遣を行い、役員体制の強化、体育施設の指定管理、さらに体育協会として選手強化策で各種競技大会の開催はもとより、県民体育大会に向けた練習環境の整備、提供、年間を通しての記録会の開催や、今年3月にケンブリッジ飛鳥選

手らオリンピックアンを招いて行われた陸上競技講習会などにも取り組んでいるところ。

**質問** 各専門種目に協会設立の目標があるのか伺う。

**生涯学習部長** 協会設立が競技力向上、組織強化につながるということなので会長はじめ、各専門部会との話し合いの中で設立をお願いしている。

**質問** 本市の認定こども園について検討状況を伺う。

**保育幼稚園課参事** 認定こども園は就学前の子どもに対して教育・保育を一体的に行うとともに保護者の就労状況等に関わらず利用でき、地域において必要とされている子育て支援を行う等交流の場として利用できる施設で、公立幼稚園から公立型及び公私連携型への移行を中心に検討中。



きいやま商店と豊見城中ダンス部とのコラボが実現！

# 自主財源の創出で、 足腰の強い財政運営を



会  
千山海  
大田 善裕

沖縄振興一括交付金について

**質問** 同制度の実施期間について、伺う。

**企画情報課長** 平成24年度から10年間となっております。この制度は、本土復帰後の沖縄振興計画による振興策で、現在の改正沖縄振興特別措置法に基づきものであり、改正法の期限は平成33年度末までの期限です。

**質問** 市長の初当選、その任期はいつから始まっていますか。

**市長** 平成22年11月8日からです。

**質問** 市長の任期後に、同制度が施行されたと理解します。市長の政策の大きな原動力になっていますが、同制度の趣旨を伺う。

**企画情報課長** 同制度の趣旨は、市町村が沖縄の振興に資する事業等を自主的に選択して作成した事業計画に基づく事業に対して交付金が交付され、沖縄の自立、戦略的発展に資するものなど、沖縄の特殊性に起因する事業に充てられることになっています。

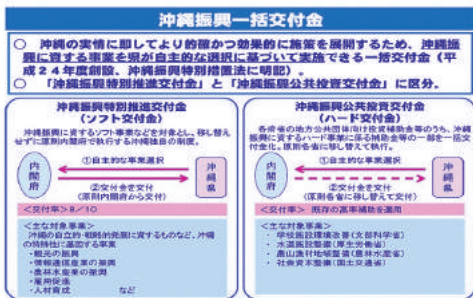
**質問** 先ほど企画情報課長が答弁された中で平成33年3月が期限との事ですが、市長は

制度の延長を望むような考えがあるか、伺う。

**市長** 教育の予算で相当額があります。教育と福祉、その分は継続してもらいたいと思っています。

**質問** 同制度が終了した場合、現在実施している様々な事業の継続が困難になると考えますが、当局の対応を伺う。

**企画情報課長** 財源となる沖縄振興計画の方向性が未だに具体化されない状況であり、4年後の一括交付金の終期も視野に入れつつ、現行制度をフル活用し、各分野において、豊見城市、ひいては沖縄県の振興に資する事業の推進に尽力していきたい。



一括交付金のねらいは、沖縄の自立した姿

## 住みよいまちづくりを!



声論会  
大田 正樹

**豊見城中学校区が児童の数が多いのに・・・なぜ?**

**質問** 豊見城中学校区に児童館がないのか市の見解を伺う。

**子育て支援課長** 現在、長嶺

中学校区、伊良波中学校区には児童館を整備していますが、議員ご質問の豊見城中学校区には児童館が整備されていません。各中学校区への児童館設置の必要性については十分認識しているところです。

**ご質問の豊見城中学校区の児童館につきましては、場所の選定、用地の確保に係る財政的な負担も大きい事など、総合的な判断や検討に時間を要しています。子どもの健やかな成長と安心して産み育てる事ができる地域社会の形成のためにも、設置に向け引き続き検討しています。**

**議論不足と市民への説明不足とを感じるが・・・**

**質問** 豊崎地区の駐車場有料化について伺う。

**公園緑地課長** 豊崎地内の

公園駐車場では目的外駐車や長時間駐車などの迷惑駐車に対する苦情や指摘が多く、月平均359台の目的外駐車などがあり注意喚起するも効果がな

い状況でした。このような中、調査、対策など検討した結果、那覇市公園駐車場有料化を参考に社会実験として実施することとしました。今回の駐車場有料化の内容については、

広報紙やホームページでお知らせしています。

**質問** 「ぱっとビーチに行けなくなるね」などの声もありますが、ビーチ駐車場有料化に伴い、どのぐらい利用者減影響を見積もっているか伺う。

**公園緑地課長** 今回の社会実験で今後の利用状況など、推移を分析していきたいと考えています。

**質問** 今の答弁だと実際どれぐらい減少するか予測していかないようですね。では、公園条例の1㎡90円を根拠に、年間総額を見積もっているか伺う。

**公園緑地課長** 今回の全駐車場の面積が約2万7千500㎡あります。条例上の1㎡90円・月をもとに年額を算出すると、年総額2千970万円になります。

**その他の質問**

- ・ビーチ浚渫について
- ・市民憲章について

## 子を産み、子育てしやすい、安全・安心して住める豊見城を



豊政会  
赤嶺 勝正

**保育所保育指針について**

**質問** 保育所保育指針が改定された背景・趣旨について伺う。

**福祉部長** 0歳から2歳児の保育所利用児童数の増加、子育ての負担や孤立感の高まりなど、社会情勢の変化に対応するなどが背景です。改定の趣旨は、乳児、3歳未満児の保育に関する記載の充実、幼児教育の積極的な位置づけ、安全な保育環境の確保など、職員の資質向上に関する記載の充実です。

**質問** 本市の対応について伺う。

**福祉部長** 改定への対応については、保育幼稚園課に特命副参事やコーディネーターを配置し、幼児期から児童期への円滑な接続を図れるよう保育園、幼稚園、認定こども園、小学校との相互連携と接続力リキュラムの推進に努めています。また、現場では、平成30年度改定後、指針内容の共通認識を図っていきます。

**農振・農用地について**

**質問** 地域説明会での地権者の参加人数、主な意見や質問について伺う。

**経済建設部長** 参加者は8地域合計で197名、14.3%の方が

参加しました。主な意見・質問は、総合見直しスケジュールについての質問、意見は、高齢化で後継者がいない、土地を農地として活用していないので分家住宅に利用したい。

今後進められる道路計画に伴って土地利用が図られるよううにしてほしい等がありました。

**質問** 土地利用のアンケート調査の結果について伺う。

**経済建設部長** 農業をしている方の17.6%が将来農地を拡大したい。55.1%が現状を希望、課題として収入が少ない48.5%と最も多く、次に価格が不安定となっています。基盤整備では、39.7%の方が農業用水の確保でした。自由意見では、分家住宅として土地利用をしたい。一方で、農用地区域は残してほしい。担い手の育成、所得向上、補助事業希望者に事業を導入してほしい。といった意見がありました。

**その他の質問**

- ・市道257号線の進捗状況
- ・市道49号線の安全対策
- ・市道442号線（旧市道22号線）の安全対策

# 東部地域の活性化に向けて 着実な前進を！



豊政会  
比嘉 彰

## 下水道事業について

**質問** 金良・長堂地域への下水道施設の整備予定はいつか伺う。

**上下水道部長** 金良・長堂地域への下水道整備については、現時点で予定はないが、平成32年に次期整備構想等の見直しが想定されている。その際に再度県と調整を行い、金良長堂地域を計画区域へ取り込めるよう、協議・調整を行っていきたくと考えている。

**質問** 下水道料金と整備時の個人負担について伺う。

**上下水道部長** 下水道料金については、おおよそ水道料金の3割程度。下水道を接続する場合は工事費用は宅地の形状や配管方法により、金額にばらつきがあるが、平均30万円程度である。

## 長嶺城址公園は地域の活性化に著実に繋がる

**質問** 長嶺城址公園の進捗状況について伺う。

**公園緑地課長** 平成29年4月に長嶺城址総合公園基本計画等策定委託業務を発注し、基本計画や基本設計に着手している。今後のスケジュールとしては6月21日に地権者に

説明会を予定している。9月には都市計画等市民全体説明会を経て、都市公園整備事業の合意形成を図り、平成29年度内の都市計画決定及び都市公園事業認可などの手続きや

申請を行っていききたい。平成30年度より都市公園国庫補助事業に採択させ、実施設計、調査等を進めて、平成31年度より用地買収等に着手したい。

**質問** 公営墓地の進捗状況について伺う。

**生活環境課長** 平成29年3月に豊見城市公営墓地整備計画を策定し、基本方針を定めるとともに公営墓地の候補地も決定している。候補地については、豊見城市公営墓地建設用地立地可能性調査にて評価された5カ所の候補地について、周辺状況の調査結果等も考慮し、複数項目にて候補地の比較及び評価を行い、その中で字嘉数地内の評価が高かったこと。特に本市の公園整備計画との連携が図られることなどから、候補地を字嘉数地内に決定している。

## その他の質問

- ・ 学童保育について
- ・ 交通安全対策について
- ・ 都市計画について



日本共産党  
佐事 安夫

# 学校給食は安全・安心で安定的に 提供できるように

## 業者が辞退しない募集を

**質問** 学校給食センター調理部門が平成24年に業者に委託され5年が経過。契約期限で委託業者の選定を公募型プロポーザル方式で行われました。

業者選定に公募型プロポーザル方式を採用した理由、募集業務の経過、何社説明会に参加したのか、辞退した業者の理由、募集期間、委託金額について伺う。調理部門と配送部門を同一業者に委託している理由、別業者に委託する考えはないか伺う。

## 3社応募したが2社辞退

**学校給食センター所長** 学校給食は安全安心で安定的な給食が求められる。業者の基本的な考え方や衛生管理、作業体制、取り組み意識、見積額、経営の安定など総合的に評価するため公募型プロポーザル方式を採用。平成28年12月22日から募集要項を配布、翌年1月10日に説明会、3社が参加。現場見学会を行い、1月30日までに3社が提案書を提出。うち2社が配送車の手配が厳しい理由で辞退。1社がプレゼンを行い2月22日に契約。契約金額は、5年間で

7億6千111万円。調理と配送を同一業者にした方が効率的な作業となるため、別業者に委託することは考えていない。

## 公営墓地字嘉数地内に決定

**質問** 公営墓地整備の基本方針、用地の選定、今後のスケジュールを伺う。

**生活環境課長** 利用者が故人を忍びながら憩える場、近隣住民等にとって居心地のよい場、これまでの墓地イメージを一新できる景観に配慮、安価に提供できるよう、納骨堂、合葬墓、芝生墓等の新しい形態を採用する。

用地選定は、5カ所の候補地から本市公園整備計画との連携が図られることから候補地を字嘉数地内に決定。今年度に基本設計、平成30年の都市計画決定へ、平成31～32年度に用地確保、33年度に工事を行い、34年度供用開始。

**質問** 市歴史民俗資料展示室の利活用状況、改善、移動計画について伺う。

**文化課長** 昨年度40団体、2千853名の利用、市内外の老人ホーム、学童クラブ、小学校の授業で調べ学習に利用。役割は果たしており、既存の施設で努めていきたい。

## 長期にわたり課題が多い、 西海岸地区整備事業



豊政会  
赤嶺 吉信

**西海岸地区の津波災害時の避難表示の設置について**

**質問** ①市民体育館は災害時の避難指定施設になっているが、外階段から室内へ避難した際に誘導表示板の設置がないことから室内への表示板設置をすべきだと考えるが見解を伺う。②国道331号の高架橋に設置されている避難階段への避難経路表示について伺う。

**総務課長** ①屋内に入ってから屋上までの避難誘導表示板については、議員ご指摘のとおり案内表示板は設置されていませんので設置に向けて関係課と調整していきたいと考えています。②について高架橋部分への避難経路表示は安全上の考慮から厳しい旨の回答です。

**生活排水路整備について**

**質問** 与根漁港内、漁港に向かって体育館側が南側です。自治会側が西側になります。このように排水溝が土砂や雑草等で埋まっている状況にあります。この件について見解を伺う。

**経済建設部長** 前回の浚渫から10年が経過していることから、相当の土砂等が堆積して

いる状況を確認しています。可能な限り早期に対応を検討しています。南側と同様に排水路への土砂の堆積を確認していますので、事業予算の執行状況を勘案しながら浚渫、除草を検討しています。

**道路行政について**

**質問** 市道7号線に特別高圧送電線の設置が予定されている件について伺う。①設置後の改善対策について沖縄電力と事前協議を行ったのか伺う。②旧国道331号与根そば入口への右折帯事業の進捗について伺う。

**経済建設部長** ①沖縄電力と協議を行っています。②与根入り口交差点箇所の暫定改良工事も予定している。



各地域の津波災害時の避難表示の周知徹底

## 土地区画整理事業縮小に伴う 代替整備の優先的取組みを…



声論会  
外間 剛

**土地区画整理事業縮小に伴う認定道路について**

**質問** ①認定した道路の整備事業はいつごろからの計画で整備完了までおおむね何年計画か伺う。②現況もなく供用開始もない認定道路に接道させた建物建築は可能か伺う。

**道路課長** ①豊見城・高安地区の代替整理事業として平成24年度から市道190号、436号及び54号線の3路線の事業に取り組んでおり、地区内に残る12路線は、市内一円において現在事業中の路線完了に合わせ、23年度より街路補助事業を活用し、饒波川線ほか1線、饒波川線2工区及び3工区の事業を行っているが、饒波川線ほか1線の事業完了に合わせ4工区、5工区の事業化を考えている。この地域の市民関係者の皆様から事業推進を早急に望む声があることから、期待に応えられるよう、道路事業及び街路事業で道整備に鋭意努力していく。

**都市計画課長** ②都市計画区域内での建築物を建てる際には、建築基準法上の道路に2m以上、敷地が接道しなければならぬとの規定が同法43

条1項にある。建築基準法上の道路には、現存道路以外に道路事業等の事業計画のある道路で、2年以内に事業執行予定のものは、沖縄県が道路指定ができると、同法第42条1項4号に規定がある。道路に接していない敷地でも状況により建築可能な場合があり、特例の基準として施行規則10条の2に、その敷地周辺に公園、広場等広い空地を有する場合の規定がされている。

**質問** 県の指定要件の基準を伺う。

**都市計画課長** 県の建築基準法上の規定に基づく道路指定に係る取扱要領の新設事業の指定要件として、次の要件全てに該当する場合に指定可能となる規定になっている。

- 1 事業認可等の告示がされているもの。
- 2 現地において指定道路の位置、形状が明確なもの。
- 3 道路が利用可能な状態に工事が進捗し、計画どおりに供用開始が見込まれるもの。
- 4 指定道路に面して建築される建築物の利用に際し、交通上、安全上、防災及び衛生上支障がないものと認められるもの。以上の4要件。

# 子ども医療費助成∞国保納付金∞ 護岸管理∞注視すべきは県にあり



声論会  
新垣 繁人

未来へ繋ぐ子育て支援について

**質問** 0歳児から就学前の子どもの医療費助成の現物給付に対する制度改正等、国県の動向について伺う。

**子育て支援課長** 国は少子化対策を支援する観点から平成30年4月に改正予定。県は平成30年10月に改正予定しており、制度の方針が定まっていない現状です。国民健康保険におけるペナルティーを受けない範囲で制度拡充に努めていきたい。

**質問** 新聞等で今年3月に県は現物給付を対象とした要項改正を行うという中で今時点で県は0歳児から就学前を対象とした現物給付の要項になっっているのか伺う。

**子育て支援課長** 平成29年2月に現物給付を対象とする要項改正を行っています。

**質問** 国は平成30年4月をめぐりに0歳児から就学前を現物給付対象とする。県は今時点で現物給付を対応できる中でさらに改正し10月に延びる。

県が仮に低所得制限し、小中学校まで枠を広げることによって県内市町村は現物給付に手を挙げるのができなくなってしまう。

少子化対策で私は貧困対策に繋がるものと思っています。市町村に対して説明会といった状況としてどのようになっているのか伺う。

**子育て支援課長** 6月に第1回目の説明会がありました。

豊崎の護岸整備について

**質問** 平成28年12月定例会において県南部土木事務所に対し適切な維持管理を行うよう要請を行うとの答弁をいただきましたが、進捗状況を伺う。

**道路課長** 平成28年12月22日付けにて要請を行っています。護岸は現在のところ機能面が損なわれている状況ではないため繁茂している雑草、雑木について対応する予定はないとの回答でありました。

**質問** 南部土木事務所の回答も含めて市長の見解を伺う。

**市長** 県の見解を聞いて驚いています。市選出の県会議員の力をかりて、一日も早い除草を要請していきたい。

国民健康保険の広域化について

**質問** 広域化へ向けた全体的な進捗状況を伺う。

**国保年金課長** 全ての事務が継続審議となっております。

# 市は和解ありきではなく、関係者の証言など審理を尽くすべきです



日本共産党  
瀬長 宏

損害賠償裁判の原告主張は法的要件をクリアしてない

**質問** 原告の「開発ができなくなったのは、誤った証明書が発行されたことのみが原因である」との主張にどう当局は反論しているのか。

**税務課長** 市街化調整区域内の開発行為については、県の審査において、相当量の技術基準をクリアしなければならぬことから、宅地課税証明書の確認のみをもって本件土地を購入した原告には過失があるとの主張を行っています。

**質問** いくつかの要件をクリアしないと、建築許可も開発許可もおりないというのが現実ですから、なぜこういう当たり前のことが裁判官に伝わらないのでしょうか。

**税務課長** まず和解をさせたというのが裁判官の意向で、市として強い主張をし続ける、当然裁判官も何で和解を提案しているときに、和解を蹴るような主張をするのかという、その辺を踏まえて対応を行っています。

事実と反する原告主張は、証拠を示して論破すべき

**質問** 和解をする前にやるべき

きことがあると思うんです。原告の「建築士が県担当者から証明書があるので、開発を行えるとの回答があった」、この主張にどう反論したのか。

**税務課長** 沖縄県開発審査会提案基準の要件及び予定建築物の用途及び規模についての問い合わせがあったのみであり、前提事実には誤りがあると主張をやっています。

**質問** 問い合わせをしたけれども事前協議はやっていない。そうであれば、この主張は事実と反する、うそになります。原告の「土地売買契約における原告の注意義務は、宅地課税証明書の発行を求めるところで足り、それ以上の注意義務は存在しない」との主張にどう反論していますか。

**税務課長** 宅地課税証明書の取得のみをもって建築が可能であると考えることには、注意義務違反が認められるという主張を行っている。

**質問** 事業が実行できないとなった場合、解約条項を入れなかったことは、誰に責任があるんですか。

**税務課長** 不動産業者は、信義誠実義務等から認められる調査義務すら尽くしていないことを主張しています。

# 県政の停滞から波及し、豊見城 市政への影響が如実に表れて来た



声論会  
宜保 安孝

## 道路行政について

**質問** 本市における道路整備の予算において国、県等からの予算が毎年削減されていますが、過去3年間の経緯を伺います。

**経済建設部長** 道路事業として、27年度は当初予算要望額13億7千万円に対し、交付決定額が9億2千万円で、交付率が約68%、28年度は当初予算要望額9億8千万円に対し、交付決定額が8億4千万円で、交付率約86%、平成29年度は当初予算要望額が9億3千万円に対して、交付決定額が6億円で、交付率は約65%。

**質問** 県選出国会議員や市選出県議会議員との連携について伺います。

**市長** 特に西銘恒三郎代議士におかれましては、国土交通委員長でありますので直接お願いをしています。その効果である小禄道路、そして本市の次なる発展の起爆剤といっても過言ではない与根ゴルフ場周辺の区画整理事業成功のかぎとなる豊見城道路のアクセス道路等の国道の予算は満額ついていると報告を受けています。また市選出県議会



道路予算が削減され渋滞緩和対策にも影響が...

員におきましては、まず島袋大県議には、昨年要請に行きました旧国道331号線の早期整備については、今年度実施設計を発注し、与根入口の右折帯整備は早速今年度暫定で整備。また一昨年にありますが、新田宜明前県議には、市道46号線万人橋の予算の1年前倒しで獲得にお力添えをいただいで、先月開通式を無事執り行うことができました。そして昨年県議に当選された瀬長美佐雄県議におかれましては、「県政与党」でありますので、毎年削減されている道路予算の増額を期待しています。

## その他の質問

- ・寺子屋学習
- ・保育士加給制度
- ・「自転車活用法」について

# 土地の高度利用を活かした まちづくりについて



豊政会  
當銘 清弘

## 市街化区域の見直しについて

**質問** ①今回の見直しの理由と箇所（位置と範囲、面積について）②土地利用動向について伺います。

**都市計画課長** ①今後人口増加が見込まれ、将来にわたり秩序ある土地利用を図る必要があり市街化区域への編入を図る。見直し箇所は6地区の110haで、旧国道331号（伊良波地区<sup>21.4</sup>ha）翁長地区<sup>38.8</sup>ha市道25号線（渡嘉敷、渡橋名、座安地区<sup>17.3</sup>ha）市道40・41号線（金良長堂地区<sup>3.2</sup>ha）市道2号線（豊見城地区<sup>0.8</sup>ha）です。②3千㎡以下の店舗、事務所共同住宅や150㎡以下の店舗の立地が可能です。

**質問** 近隣商業施設が立地できる用途の見直しを伺います。

**都市計画課長** 都市計画マスタープランに基づき、旧国道331号から豊崎入口の県道東風平豊見城線沿線、国道331号小禄バイパス沿線、名嘉地インターチェンジ付近の旧県道68号線沿線、真玉橋の国道329号沿線をまちづくりの方向性と整備手法を検討していきたい。

## 農振計画の見直しについて

## 市街化区域の見直しについて

**質問** ①進捗状況について②地権者意向調査結果について③見直し基準は④スケジューリングは⑤保栄茂非農用地の取扱いについて伺います。

**農林水産課長** ①基礎調査終了し計画案作成中②108筆<sup>11.8</sup>ha計画変更希望あり③土地改良区の基盤整備地区は存続し集団性に欠ける飛地小規模な区域は周辺土地利用状況や補助事業の可能性、農地転用等を勘案し除外を検討。又編入も考慮し公共の福祉を優先④平成30年度計画作成予定⑤土地改良事業計画で農家の分家住宅用地として位置づけ、農振計画では白地となっている。

## ふるさと納税について

**質問** ①返礼品について②返礼品の上限は何割か③返礼品をリニューアルする考えはないか伺います。

**企画情報課長** ①豊見城市をよく知ってもらい親しみが持てる特産品マンゴー、トマト、古酒、ウージ染、加工食品特産品（宿泊券旅行クーポン券、豊崎美らSUNビーチマリンレジャーなどを提供する）②寄附額の三割程度③人間ドック利用券、体験型を拡張した魅力ある返礼品の導入を検討する。

# 損害賠償事件と市当局の姿勢について



海千山千の会  
比嘉 仁一

## 損害賠償事件について

**質問** 訴訟上、市当局が和解を期待する真意はどこにあるか伺う。

**税務課長** 市がとるべき姿勢として、可能な限り市民へ損害を与えない。それから大きな損害が及ばないようにする。

**質問** 訴訟上の解決が困難であるとの理由について伺う。

**税務課長** 判決では土地購入代金や諸費用、利息、逸失利益、遅延損害金等相当額の賠償金の支払が予想される。

**質問** 損害賠償事件の焦点である土地の所有権移転に関する過去の状況について伺う。

**税務課長** 昭和51年の換地処分の際に、田んぼから畑へ、その後平成23年4月20日付で雑種地へ変更されている。

## 豊崎公園の管理について

**質問** 豊崎公園の管理等の仕組みや現状について伺う。

**公園緑地課長** 管理形態は①直営管理②委託管理③指定管理等がある。豊見城市豊崎海浜公園等の設置及び管理に関する条令で規定している。

**質問** 公園管理の受発注の形式や過去の受発注に関する経過について伺う。

## 公園緑地課長 豊崎海浜公園

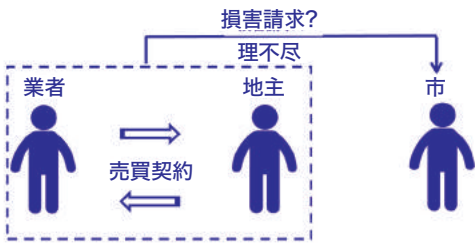
等の設置及び管理に関する条令に基づき、指定管理者募集要項及び豊見城市公園指定管理者募集要項を制定して、広報やHPで公募している。

**質問** 現在の受注金額と社名を伺う。

**公園緑地課長** 2企業が2ヶ所受注、緑化振興会が3年契約で1億7千520万円、TSP共同企業体が1年の指定管理料として1千660万円。

## 与根地区道路整備について

**質問** 与根地区市道206号線の一部の道路整備について本議会前にお伺いしたところ、担当課が早速仮整備を行っており、市民要請応諾型の姿勢であり、感謝したい。



理不尽なことで、市民が損害を受ける必要はない

# 災害に強いまちづくりについて



豊政会  
赤嶺 一富

**質問** 市道175号線豊見城ニュータウン地内の事業の進捗状況について伺う。

**道路課長** 市道175号線の事業進捗につきましては、平成28年7月までで、進捗率約54%となっており、総事業費約1億3千900万円のうち、約7千500万円、施工範囲2千770平方メートルのうち、約1千130平方メートルののり面工事及び磁気探査業務を完了しております。現在は平成28年10月に交付申請いたしました補正予算にて、残りの範囲の約1千640平方メートルののり面工事及び磁気探査を事業費約6千400万円、工期を平成29年2月から平成29年6月までの予定にて現在施工中であり、事業完了に向け取り組んでいる状況です。

## 道路行政について

**質問** 市道26号線（渡嘉敷）市道23号線（保栄茂）のエコシティーとはしな、県営渡橋名団地入口交差点の安全標識について伺う。

**協働のまち推進課長** 渡嘉敷側には停止線と電柱への一時停止の電柱幕が設置されていますが、規制標識は設置されていません。議員ご指摘の



市道175号線、豊見城ニュータウン地内の工事は完了

とおり、こちらの道路は車の往来が多く確認しています。豊見城警察署へ問い合わせたところ、規制標識の設置については、道路整備の進捗を確認しつつ、交通量の状況等を踏まえた上で検討をし、今後、関係機関へ要請していく考えです。それと新たに見えやすいように工夫して対策もしたいと思います。

**質問** 県道11号線根差部入口交差点の信号機設置時期について伺う。

**協働のまち推進課長** 根差部入口交差点については、現在、信号機は設置されていません。豊見城警察署に問い合わせたところ、信号機を設置する予定との回答は得ています。

# NEWS 市議会だよりリニューアル!!



議会だより調査特別委員会メンバー

本号から、分かりやすく、もっと親しまれる紙面を目指して、議会だよりが生まれ変わりました。これからも市民のみなさんに「よみたい」と感じていただける「議会だより」を目指して取り組んでいきます。

## とみぐすく ようこそ豊見城市へ! 行政視察受け入れ状況

毎年、本市には全国各地の議会から行政の取り組み状況や市内の関連施設について視察の方々が訪れます。なお、視察の際には関係各課、議会事務局で対応し説明を行っております。来訪都市、視察内容について、ご紹介します。



青森県十和田市議会



福島県川俣町議会



茨城県下妻市議会

### ○平成 29 年度視察受け入れ状況 (平成 29 年 8 月末時点)

| 視察時期       | 議会名       | 視察内容                         | 視察人数 |    |
|------------|-----------|------------------------------|------|----|
|            |           |                              | 議員   | 職員 |
| 平成29年4月24日 | 大阪府和泉市議会  | 市役所庁舎及び議場について                | 1    | 0  |
| 平成29年7月4日  | 青森県十和田市議会 | “うない”の活躍が社会を変える!プロジェクトについて   | 8    | 0  |
| 平成29年7月4日  | 福島県川俣町議会  | 豊見城市まち・ひと・しごと人口ビジョン・総合戦略について | 6    | 3  |
| 平成29年7月5日  | 静岡県御殿場市議会 | 第四次豊見城市行政改革アクションプランについて      | 7    | 2  |
| 平成29年7月10日 | 茨城県下妻市議会  | 庁舎建設基本構想及び建設位置の選定について        | 6    | 2  |

## 編集後記

今回号から紙面を刷新しました。市民からの意見や編集委員の如何にしたらわかりやすい、読みやすい紙面にするか努力してきた結果であります。

市民の意見をおおいに取り入れていきますのでご意見をお願いします。

戦後72年が経過してきましたが、戦争の危機が叫ばれています。一方、平和を求める声も大きくなっています。

国連で7月7日に核兵器禁止条約が採択されました。今、国連を動かしているのは大国でなく、小国の多数が強くなってきました。民主主義が世界に根付いてきた証です。

豊見城市は核兵器廃絶都市宣言をしています。市民運動が国を動かし、世界を動かしていることも歴史が進んでいる証です。(佐事安夫)

## 全国市議会議長会 永年勤続表彰

全国市議会議長会より、永年にわたり地方自治の進展に寄与した功績により、**瀬長 宏** 議員が20年勤続表彰を受けました。

## 次の定例会は9月12日 開会予定です。

会期日程は決定次第、ホームページに掲載します。詳しくは、議会事務局 (Tel.098-850-0025) までお問い合わせください。

## 議会傍聴のご案内

本会議は誰でも傍聴することができます。会議当日、傍聴者名簿に住所・氏名等を記入するだけの簡単な手続きです。市議会の活動を知るよい機会となりますので、ぜひお越しください。

(6月定例会の傍聴人数は27人でした。)



トミッキー